

長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

団体名	カンタービレ・ピアノマネジ
事業名	ピアノdeカンタービレVol.13

事業内容

敷居が高いと思われがちなクラシックピアノ演奏を、幼児からお年寄りの方々まで、広く楽しんで頂く。普段コンサート会場へ足を運ぶことのない子供や一般の市民の皆様にも、気軽にクラシック音楽を楽しんでいただき地域の音楽文化の普及に努める。

- 開催日：令和4年4月24日(日) 14:00~16:00
- 会場：長野市芸術館 メインホール
- 内容：ピアノ独奏・連弾による演奏

『踊るピアノ！』をテーマに白鳥バレエ学園の皆様をゲストに迎える』

- ・前半は世界の様々な踊りの曲をピアノで演奏。
- ・後半はピアノ演奏と語り、バレエとのコラボレーションによる音楽物語「白鳥の湖」

後援：長野県教育委員会、長野市教育委員会、全日本ピアノ指導者協会

新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上で開催

事業の成果

○来場者 474人（一般323人、学生110人、未就学41）

○未就学児が41名来場し、クラシックピアノの演奏や、有名な「白鳥の湖」のバレエを見たり聴いたりしてくれたことは今後の音楽文化の普及に繋がると思う。

○ピアノとバレエというジャンルの違う芸術のコラボレーションだった為、初めて生のバレエやピアノ演奏を聴いたというお客様が多く大変好評だった。

○アンコールのピアノ連弾「瑠璃色の地球」はウクライナの戦争という背景もあり涙するお客様が多かった。

今後の取り組み

2008年より開催し、今回13回目となった。リピーターのお客様も年々増え、音楽文化の普及という目的は少しずつ達成できていると感じる。今後も継続してコンサートを行うことで多くの市民の皆様にも音楽を楽しんでいただきたい。

実施状況



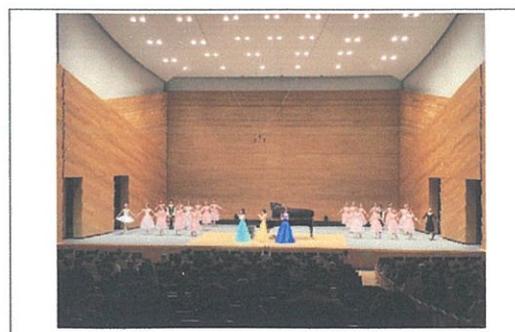
事前リハーサル



前半 ピアノ連弾による演奏



後半 音楽物語「白鳥の湖」



終演の挨拶